

## 令和7年度長久手市放課後子ども教室運営委員会

開催日時	令和8年3月11日(水曜日) 午後3時から午後3時40分まで																										
開催場所	長久手市役所 会議室棟2階 会議室G																										
出席者氏名 (敬称略)	<table border="0"> <tr> <td>委員長 長久手市立南小学校長</td> <td>加藤 久豊</td> </tr> <tr> <td>職務代理者 主任児童委員</td> <td>藤倉 須美恵</td> </tr> <tr> <td>委員 愛知県立大学教育福祉学部長</td> <td>稲嶋 修一郎</td> </tr> <tr> <td>委員 長久手市国際交流協会</td> <td>青井 愉美子</td> </tr> <tr> <td>委員 長久手市立北小学校PTA会長</td> <td>森下 有美</td> </tr> <tr> <td>委員 長久手市西小学校区まちづくり協議会長</td> <td>肥田 泰三</td> </tr> <tr> <td>委員 公募委員</td> <td>久世 千枝子</td> </tr> <tr> <td>委員 長久手市教育部教育総務課長</td> <td>堤 健二</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(事務局)</td> </tr> <tr> <td>子ども未来課課長</td> <td>柴田 浩善</td> </tr> <tr> <td>同児童館長</td> <td>加藤 雄一</td> </tr> <tr> <td>同課長補佐兼児童係長</td> <td>伊藤 愁</td> </tr> <tr> <td>同児童係主事</td> <td>原 千代里</td> </tr> </table>	委員長 長久手市立南小学校長	加藤 久豊	職務代理者 主任児童委員	藤倉 須美恵	委員 愛知県立大学教育福祉学部長	稲嶋 修一郎	委員 長久手市国際交流協会	青井 愉美子	委員 長久手市立北小学校PTA会長	森下 有美	委員 長久手市西小学校区まちづくり協議会長	肥田 泰三	委員 公募委員	久世 千枝子	委員 長久手市教育部教育総務課長	堤 健二	(事務局)		子ども未来課課長	柴田 浩善	同児童館長	加藤 雄一	同課長補佐兼児童係長	伊藤 愁	同児童係主事	原 千代里
委員長 長久手市立南小学校長	加藤 久豊																										
職務代理者 主任児童委員	藤倉 須美恵																										
委員 愛知県立大学教育福祉学部長	稲嶋 修一郎																										
委員 長久手市国際交流協会	青井 愉美子																										
委員 長久手市立北小学校PTA会長	森下 有美																										
委員 長久手市西小学校区まちづくり協議会長	肥田 泰三																										
委員 公募委員	久世 千枝子																										
委員 長久手市教育部教育総務課長	堤 健二																										
(事務局)																											
子ども未来課課長	柴田 浩善																										
同児童館長	加藤 雄一																										
同課長補佐兼児童係長	伊藤 愁																										
同児童係主事	原 千代里																										
欠席者氏名	なし																										
審議の概要	<p>1 あいさつ</p> <p>2 議題</p> <p>(1) 令和7年度放課後子ども教室について</p> <p>(2) 令和8年度の運営方針について</p> <p>3 その他</p>																										
公開・非公開の別	公開																										
傍聴者人数	0名																										
問合先	子ども未来課 電話：0561-56-0616																										

### 会議録

#### 1 あいさつ

#### 2 議題

##### (1) 令和7年度放課後子ども教室について

(資料1に基づき事務局より説明)

##### 委員

ストーリーテリングは語り部というイメージで、技術的に難しいと思うが、内容はこういったものか。例えば長久手合戦についてなど、歴史的な内容もあるのか。

##### 事務局

読み聞かせとは違い、本などの道具は使用せず、語り手が話すもの。日常の体験談などを語っており、歴史をテーマにして語るということはしていない。

## 委員

昨年度の運営委員会で、運動プログラムがあると良いという意見を伝えた。今年度西小学校でスポーツ鬼ごっこを実施していただいで、参加人数も多かったようで良かった。市が洞小学校は今年度、他の小学校と比較してプログラムが少ないが、今後の予定はどのようなものであるか。

## 事務局

今年度は初年度ということもあり、ボランティア講師の確保に苦労した。来年度以降は、現在、他の小学校で実施していただいているボランティア講師に市が洞小学校でも実施いただくことになっている。来年度はプログラム実施数が増える見込みである。

## 委員

自己肯定感講座はどのような内容か。

## 事務局

子どもが人前で堂々と発表できるようになることを目的として、外部の講師を招いて実施したプログラム。子どもたちが自分の気持ちを桜型の付箋に書いて、ホワイトボードに大きく描いた木に貼り、完成した桜の木を用いて講師の前で発表会をした。

## 委員

英語の読み聞かせも、来年度は市が洞小学校でも実施できるか。

## 事務局

ボランティア講師にお声がけし、可能であれば実施したいと考えている。

## 委員

西小学校区と長小学校区にコミュニティスクールが発足した。子ども教室を、今後コミュニティスクールと関連付けていくのか、別物として扱うのか、どのような計画であるか。

## 委員

コミュニティスクールを所管しているの、私から説明するが、コミュニティスクールとは、地域の人たちと一緒に子どもたちの成長を見守ろうというもの。学校での困りごとを一緒に解決したり、地域の方に講師になってもらって学んだりすることを想定しているが、詳細の内容については未定。将来的には、子ども教室とコミュニティスクールが連携できることはあるかもしれない。

## 委員

資料1を見るとプログラムの内容や回数、人数は分かるが、講座ごとの評価は把握しているか。

## 事務局

保護者向けのアンケートを年度末に行い、好評だったプログラムや、今後実施してほしいプログラムを把握している。例えば北小学校や東小学校はスポーツプログラムの実施要望が多く、西小学校は工作や手芸のプログラムの実施要望が多かった。スポーツプログラムは特に好評だったので、次年度以降、実施場所や回数を増やしたいと考えている。

## 委員

次年度以降の運営委員会資料には、アンケート結果も掲載することを検討していた

だきたい。

**事務局**

承知した。

**委員**

スポーツ鬼ごっこはどこでやるのか。

**事務局**

西小学校の体育館で実施した。

**(2) 令和8年度の方針について**

(資料2に基づき事務局より説明)

**委員**

児童クラブの利用料はいくらか。

**事務局**

令和8年度は月額8,000円としている。

**委員**

子ども教室の指導員は、教員免許取得者であるか。

**事務局**

リーダーであるコーディネーターという役職の者は、教員免許を持っている。その他の指導員は、特に資格要件を設けていない。

**委員**

利用者が多い中で、個別に配慮が必要な子どもを行かせることに不安を感じている保護者もいるが、どのように対応しているか。

**事務局**

児童10人に対して指導員1人以上を配置している。また、現場の指導員に向けて、児童指導や応急手当等の対応について毎月研修を実施し、安心安全に過ごしてもらえるようにしている。ご心配な場合には、個別に現場の指導員にご相談いただき、配慮が必要なこと等を共有している。

**3 その他**

(特になし)

以上